



産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和7年 6月 9日

吹田市長様

提出者

住所 大阪府大阪市中央区博労町二丁目2番13号

氏名 大豊建設株式会社 大阪支店
常務執行役員支店長 浅田 潤一

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 06-6105-0160

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、令和6年度の産業廃棄物
処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	大豊建設株式会社 大阪支店 吹田市管轄内事業場		
事業場の所在地	吹田市管轄内事業場		
事業の種類	06 総合工事業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	3375.602 t	全処理委託量	3375.602 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	215.602 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	3372.602 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			

計画の実施状況計画の実施状況

有償物量有償物量

不要物等発生量不要物等発生量

排出量

①

別紙3のとおり

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

⑪

⑫

⑬

⑭

⑮

⑯

⑰

⑱

⑲

⑳

㉑

㉒

㉓

㉔

㉕

㉖

㉗

㉘

㉙

㉚

㉛

㉜

㉝

㉞

㉟

㊱

㊲

㊳

㊴

㊵

㊶

㊷

㊸

㊹

㊺

㊻

㊼

㊽

㊾

㊿

項目	実績値
①排出量	
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	
⑪優良認定処理業者への処理委託量	
⑫再生利用業者への処理委託量	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

(産業廃棄物の種類)

別紙3のとおり

自ら直接再生利用した量
自ら直接再生利用した量
②

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
③

自ら中間処理した量
④

④のうち熱回収を行った量
⑤

自ら中間処理した後の残さ量
⑥

自ら中間処理により減量した量
⑦

自ら中間処理した後の再生利用した量
自ら中間処理した後の再生利用した量
⑧

自ら中間処理した後の海洋投入処分した量
⑨

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭

(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

2024年度実績)

単位:トン/年

産業廃棄物の種類		計 画 の 実 施 状 況														②+⑤ 自ら再生利 用を行った量		③+⑥ 自ら埋立処 分又は海洋 投入処分を 行った量	
		①排出量	②自ら直接 再生利用し た量	③自ら直接 埋立処分又 は海洋投入 処分した量	④自ら中間 処理した量	⑤④のうち 熱回収を行 った量 （自ら熱回収 を行った量）	⑥④のうち 熱回収した 後の残量	⑦⑥のうち 中間 処理により減 量した量	⑧⑥のうち 中間 処理した後の 再生利用し た量	⑨⑧のうち 中間 処理した後の 自ら埋立処 分又は海洋 投入処分し た量	⑩直接及び 自ら中間処 理した後の 処理委託量 （全処理委託 量）	委 託 先 に よ る 区 分							
コード	名 称											⑪ ⑩のうち 優良認定処 理業者への 処理委託量 （優良認定処 理業者への 処理委託量）	⑫ ⑩のうち 再生利用業 者への処理 委託量（再生 利用業者へ の処理委託 量）	⑬ ⑩のうち 熱回収認定 業者への処 理委託量（熱 回収認定業 者への処理 委託量）	⑭ ⑩のうち 熱回収を行 う業者以外 の熱回収を 行う業者へ の処理委託 量（熱回収 を行う業者 以外の熱回 収を行う業 者への処理 委託量）				
100	燃え殻																		
200	汚泥	8,231,000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	8,231,000	0.000	8,231,000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	
300	廃油																		
400	廃酸																		
500	炭アルカリ																		
600	廃プラスチック	70,665	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	70,665	48,725	28,740	25,550	0.000	0.000	0.000	0.000	
700	紙くず	3,300	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	3,300	3,300	3,300	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	
800	木くず	213,565	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	213,565	176,275	158,565	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	
900	繊維くず																		
1000	動植物性残渣																		
1100	ゴムくず																		
1200	金属くず	2,260	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	2,260	2,260	2,260	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	
1300	ガラスくず・コンク リートくず及び陶磁 器くず	79,150	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	79,150	79,150	31,650	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	
1400	ぬき																		
1500	がれき類	592,764	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	592,764	420,764	487,884	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	
1600	動物の糞尿																		
1700	動物の死体																		
1800	ばいじん																		
2000	建設系混合廃棄物	813,410	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	813,410	813,410	2,080	54,080	0.000	0.000	0.000	0.000	
合計		10006,114	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	10006,114	1541,684	8943,279	79,630	0.000	0.000	0.000	0.000	

※上記に分類できない産業廃棄物がある場合に限り、空欄へその産業廃棄物のコード及び具体的な名称を記入してください。

※数量に関しては、小数点以下3桁表示として記入してください。

様式第二号の九の第2面に記載された産業廃棄物の発生から処理までのフロー(①～⑩)に示す量を入力。